

様式

大分大学医学部ヒトゲノム研究倫理審査委員会 会議記録の概要
令和元年度第11回（迅速審査）

開催日時	令和2年3月3日（月）～令和2年3月17日（火）
迅速審査委員	藤木（委員長）、濱口、濱田、小林、大嶋 各委員

議題1

【課題名】 洞不全症候群・心房細動の関連遺伝子単離と機能解析：J-PRES3

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（共同研究であって、既に主たる研究を行う機関において倫理審査委員会の承認を受けた研究計画を他の共同研究機関が実施しようとする場合の研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題2

【課題名】 てんかん症候群の原因解明と治療法開発

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（共同研究であって、既に主たる研究を行う機関において倫理審査委員会の承認を受けた研究計画を他の共同研究機関が実施しようとする場合の研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題3 ※他機関でのヒトゲノム研究倫理審査を受審するための審査

【課題名】 小児期発症疾患の遺伝的素因解明に関する研究

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（共同研究であって、既に主たる研究を行う機関において倫理審査委員会の承認を受けた研究計画を他の共同研究機関が実施しようとする場合の研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

議題4 ※他機関でのヒトゲノム研究倫理審査を受審するための審査

【課題名】 先天代謝異常症の難病プラットフォームレジストリーを用いたフォローアップ研究 RADDAR-J [30]

【審査結果】 承認

【要旨】 本研究はヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針の第4の10の（5）の細則の迅速審査（共同研究であって、既に主たる研究を行う機関において倫理審査委員会の承認を受けた研究計画を他の共同研究機関が実施しようとする場合の研究計画の審査）に関する定めにより、委員長が指名した委員で審査を行った結果、承認した。

また、この審査結果をすべての委員に報告した結果、異議申し立てはなかった。